

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年5月21日
【会社名】	日医工株式会社
【英訳名】	Nichi-Iko Pharmaceutical Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 田村 友一
【本店の所在の場所】	富山県富山市総曲輪一丁目6番21
【電話番号】	076(432)2121(代表)
【事務連絡者氏名】	上席執行役員管理本部長 石田 修二
【最寄りの連絡場所】	富山県富山市総曲輪一丁目6番21
【電話番号】	076(432)2121(代表)
【事務連絡者氏名】	上席執行役員管理本部長 石田 修二
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社及び連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項並びに企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生年月日

2021年5月14日

(2) 当該事象の内容

割安購入益の計上

当社は、2021年2月1日付で日医工岐阜工場株式会社の全株式を取得し、当社の子会社といたしました。

減損損失の計上

国際会計基準（IFRS）に基づき減損テストを実施した結果、当社グループが所有する無形資産について、想定されていた収益が見込まれなくなりました。

棚卸資産評価損の計上

当社が所有するインフリキシマブパイオシミラーの原薬在庫について、収益性の評価を行った結果、正味実現可能価額が簿価を下回りました。

繰延税金資産の取り崩し

現在の事業環境及び今後の業績見通し等を踏まえ、将来の課税所得及び繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、繰延税金資産を取り崩しいたしました。

(3) 当該事象の損益及び連結損益に与える影響額

当該事象の発生により、2021年3月期において下記を計上いたしました。

<個別決算>

棚卸資産評価損	3,585百万円
法人税等調整額	3,003百万円

<連結決算>

割安購入益	12,275百万円
減損損失	5,950百万円
棚卸資産評価損	3,585百万円
法人所得税費用	4,183百万円

以 上